



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/52号 2022/10/11

◆1年生数理探究科 水環境調査

実施日： 令和4年9月15日(木) 5・6・7校時

目的： 身近な水環境を、化学的指標と生物的指標の両面から調査・分析する活動を通して、郷土大村の現状を理解することや、科学的な考え方や判断力を身につける。

講師： 長崎大学 飯間雅文 先生

はじめに、学校敷地内を流れる玖島川や大村公園内の池の観察、サンプル採取を行いました。その後採集したサンプルの塩分濃度やpH、リン酸濃度、CODを測定しました。また、顕微鏡による水生生物の観察も行いました。これらの活動を通じて、結果の分析における情報の整理と多角的な視点の重要性や本校周辺に生息する貴重な生物種についての理解を深めることができました。



◆2年生数理探究科 プレゼンテーション講習会

実施日： 令和4年9月16日(金) 6・7校時

目的： 課題研究のまとめや発表の活動を行うにあたり、心構えや具体的な資料作成・発表手法について学ぶ。

講師： 長崎大学水産学部 菅 向志郎 先生

菅先生のご指導のもと、「『プレゼンテーション』は聞き手に贈り物をする」ように行う、ということから始め、科学とプレゼンテーションに関わる大切なことについて講義していただきました。

- ①プレゼンテーションとは？ ②そもそも、サイエンスとは？ ③サイエンスとプレゼンの関係
- ④プレゼン資料の項目ごとの作り方 ⑤スライドとポスターの基本とテクニック
- ⑥良いプレゼンをするには？ ⑦注意する言葉について

の流れでお話ししていただきました。その中の一節で、“聞き手”と“話し手”では、聞き手が主役であること、発表を聞く際、聞き手は、見聞きして理解する作業を伴うため、大きな負担がかかること、などを教えていただきました。

これから、数理探究科2年生は、4月から行ってきた研究のまとめやポスター作成に入り、10月19日には校内での科内発表会が実施されます。今回の講習会で得たことを基にして、聞き手に配慮したポスター作成、発表になることを期待します。



◆SS探究II 大学セミナー

日時： 令和4年9月14日(水) 6・7校時

目的： 将来の生き方を考える1つのきっかけとするとともに、生徒自身の進路意識を高揚する。

対象： 2年生全学年

講義は県内4大学、15名の先生にお願いしました。異なる2つの講座を45分ずつ受講として、複数の専門分野の学問に触れられるようにしました。昨年度はオンラインを中心とした実施でしたが、今年度は対面を中心とした実施となりました。生徒にとっても、大学の学問に触れる良い機会となりました。講義を担当していただきました先生方、ありがとうございました。

